

(様式5)

監査役兼業確認書

1. 兼業予定者		
部局名：		
職 名：		
氏 名：		
2. 兼業予定先		
3. 兼業予定者の直近2年間の在職状況		
在職機関・職名	在 職 期 間	職務内容
	平成 年 月 日～平成 年 月 日	
	平成 年 月 日～平成 年 月 日	
	平成 年 月 日～平成 年 月 日	
4. 職務の遂行への支障の有無		
5. 兼業予定者の現在の職又は直近2年以内に占めていた職と兼業予定先（親会社を含む。）との関係		
6. その他職務の公正性及び信頼性の確保への支障の有無		
7. 兼業予定者の職務に関連して有している兼業予定先の監査役の職務に従事するために必要な知見の内容		
8. 上記7. 知見に関し参考となる論文名、活動状況等		
注) 共著等の場合、その氏名 も記載		

9. その他参考事項

兼業予定先との間の受託研究・共同研究・寄付金の有無：

- 無
- 有（受託研究・共同研究・寄付金）

兼業予定者及び親族による兼業予定先の株式保有の有無：

- 無
- 有（本人・親族） 株数： 株 発行済み株式に占める割合 %

兼業予定先の役員に在任中の親族の有無：

- 無
- 有（親族の氏名： 続柄： 職名： ）

その他：

(注) 各欄に記入しきれない場合には、別の用紙に記載して添付するものとする。

監査役兼業確認書

1. 兼業予定者		
部局名：京都大学大学院〇〇学研究科		
職名：教授		
氏名：〇〇 〇〇		
2. 兼業予定先		
株式会社〇〇〇〇		
3. 兼業予定者の直近2年間の在職状況		
在職機関・職名	在職期間	職務内容
京都大学大学院〇〇学研究科教授	平成22年 4月 1日～現在	教育・研究
	平成 年 月 日～平成 年 月 日	
4. 職務の遂行への支障の有無		
勤務時間外に本兼業を行うので、本務に支障はない。 また、本務に支障がある場合は、本兼業に従事しない。		
5. 兼業予定者の現在の職又は直近2年以内に占めていた職と兼業予定先（親会社を含む。）との関係		
特別な利害関係又はその発生のおそれはない。		
6. その他職務の公正性及び信頼性の確保への支障の有無		
特になし。		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 本兼業を勤務時間内に行う場合、「勤務時間内に本兼業を行うが、本務に支障はなく、給与減額に同意する。」 </div>		
7. 兼業予定者の職務に関連して有している兼業予定先の監査役の職務に従事するために必要な知見の内容		
〇〇大学において、〇〇〇〇に関する研究を行っているとともに、学部、大学院において、〇〇〇の講義を担当している。よって、監査役の職務に従事するため必要な〇〇〇〇に関する知見を有している。		
8. 上記7. 知見に関し参考となる論文名、活動状況等		
注) 共著等の場合、その氏名も記載	(論文) 「〇〇に関する〇〇経済学」 (京大太郎、〇〇〇〇、〇〇〇〇) (活動状況) 平成〇〇年〇〇月〇〇日～平成〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇商工会議所企業法制委員会委員 平成〇〇年〇〇月〇〇日～現在 〇〇裁判所司法委員 など	

9. その他参考事項

兼業予定先との間の受託研究・共同研究・寄付金の有無：

- 無
 有（受託研究・共同研究・寄付金）

兼業予定者及び親族による兼業予定先の株式保有の有無：

- 無
 有（本人・親族） 株数： 株 発行済み株式に占める割合 %

兼業予定先の役員に在任中の親族の有無：

- 無
 有（親族の氏名： ○○○○ 続柄： 兄 職名： 取締役 ）

その他：

（注1）監査役の要請を受けた経緯を記入。

（注2）新株予約権（ストック・オプション、ワラント）で報酬を得る予定がある場合、その他株式会社等から受領を予定している金銭、有価証券等、すべての財産上の利益を、ここに記入。

（注）各欄に記入しきれない場合には、別の用紙に記載して添付するものとする。